

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	2年生	期 別	前期	科目の実務経歴	有
授業科目名	人体の構造と機能Ⅲ			担当教員	城田健吾		
授業の方法	講義、演習			単位数	1 単位	時間数	30時間
学修内容	各症候に対する鍼灸施術にあたって、必要な基礎的知識と技術を習得する。						
授業の到達目標	Ⅰ.プロフェッショナリズム 1. 他者を思いやり尊重する態度 2. 自己の役割を誠実に果たす姿勢 3. 自己点検・自己評価および自己研鑽に努める態度 Ⅱ.医学的知識 1. リスク管理 Ⅲ.基本的臨床能力 1. はき施術を安全かつ適切に施す能力 Ⅳコミュニケーション 1.身だしなみ・礼儀やマナー 2.聴く・観る・書く・伝える 3.患者に対するホスピタリティ・共感的態度 4.他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	概要説明、体幹の脈管（局所解剖も含む）		1			
	2	下肢の脈管		2			
	3	下肢の神経		3			
	4	下肢の局所解剖		4			
	5	中間試験（範囲：2～4回，解説）		5			
	6	上肢の脈管		6			
	7	上肢の神経		7			
	8	上肢の局所解剖		8			
	9	中間試験（範囲：6～8回，解説）		9			
	10	頭頸部の脈管		10			
	11	頭頸部の神経		11			
	12	頭頸部の局所解剖		12			
	13	中間試験（範囲：1，10～12回，解説）		13			
	14	総復習		14			
15	試験概要の説明		15				
評価基準	評価：90～100点（A評価）、80～89点（B評価）、70～79点（C評価）、60～69点（D評価）、59点以下（ F・不可）						
評価方法	中間試験、期末試験により総合的に評価します。			実務経験	教員歴9年		
履修上の注意	第2章「運動器系」，「第3章「神経系」，第5章「循環系」を復習を要します。			授業時間外の学習	適宜、予習・復習を指示します。		
使用教材	教科書：解剖学，解剖生理 資 料：配布プリント			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねてください。		